

学校だより 3月号

発行日 令和8年2月27日
北の台中学校長

学校教育目標 「美しい人」
重点目標 「自分で考え自分で決める」～ウェルビーイングの向上を目指して～

校碑の傍らに寄り添う紅梅が春を誘う季節となりました。間もなく令和7年度が修了しようとしています。

様々な教育活動のなかで、今年度特筆すべきと考えるのが、「総合的な学習の時間」での学校や地域を舞台とした活動です。生徒たちは教室の中だけに留まらず、学校全体そして中学校区、さらに外へとびだして活動をしました。

これまでの活動と大きく違うのは、そこに「あらかじめ用意された正解」がないことです。「学校のために何ができるか」「地域の活性化のために何ができるか」「課題はどこにあるのか」。生徒たちは自ら問いを立て、地域の方々と直接話しをしたり、現場を訪ねたりして、主体的に解決の糸口を探り続けました。

彼らが、その発達段階に応じて、主体的に活動する姿へと変わっていく様子には、目を見張るものがありました。1年生は「学校をよりよい場所にするには」と考え、廊下の壁かけ時計を設置したり、分別ごみ箱を設置したりしました。2年生は自治会の行事に参加し、夏のお祭りや運動会を盛り上げるべく活動したり、地域の子ども食堂やカフェとコラボした企画を立ち上げたりして「地域の活性化」について考えました。3年生はさらに広い視野をもち、「多文化共生の実現」において課題解決のために活動をしました。

この活動を通して彼らが得たのは、単なる知識ではありません。「自分たちの力で社会は変えられる」という手応えであり、自分を支えてくれる地域への深い愛着と感謝の念です。教科書の内容を覚えるだけでは得られない、生きた学び。困難な状況にあっても「まずは動いてみる」という主体性。これこそが、予測困難と言われるこれからの時代を生き抜くために、最も必要な「生きる力」そのものです。

卒業を目前に控えた3年生の皆さん。皆さんが地域で蒔いた種は、すぐには芽を出さないかもしれませんが、しかし、皆さんが悩み、考え、行動したという事実は、地域の皆さんの心にしっかりと刻まれました。そして何より、皆さん自身の心の中に「自信」という名の根を張ったはずです。これからも地域の繋がりを大切に、どこへ行っても「自分で考え、自分で決めて、動ける人」であってください。

1・2年生の皆さんは、そんな先輩たちの背中を間近で見えてきました。次は皆さんの番です。先輩たちが築いた地域との絆を受け継ぎ、さらに新しい風を吹き込んでくれることを期待しています。

最後になりましたが、生徒たちを温かく受け入れ、共に汗を流してくださった地域の皆様、そして活動を支えてくださった保護者の皆様に、深く感謝申し上げます。皆様の温かな眼差しが、生徒たちを逞しく成長させてくれました。

残りわずかな今年度の教育活動、一日一日を大切に、生徒一人ひとりの「次なる一歩」を全力で応援してまいります。



見頃をむかえました

令和8年 3月行事予定

日	曜	校内行事	清掃
1	日		
2	月	専門委員会(⑫後期反省)	
3	火		○
4	水		
5	木	薬物乱用防止教室	
6	金	3年「生命と性の健康教育講演会」	○
7	土		
8	日		
9	月	卒業式予行	
10	火	卒業式準備	○
11	水	第44回卒業証書授与式	
12	木	公立高校入試(全日制二次募集)	
13	金	公立高校入試(定通分割共通検査、面接)	○
14	土		
15	日		
16	月	公立高校入試(定通分割面接、特色検査)	
17	火	生徒会交流会(オンライン)	○
18	水		
19	木	給食終了	
20	金	春分の日	
21	土		
22	日		
23	月		
24	火	1~2授業、3大掃除	○
25	水	学活、修了式、離任式、HR	
26	木		
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		

授業日数 17日

最終下校 3月 17:30